

事前公表

第61回技能五輪全国大会 「構造物鉄工」職種 競技課題

次の注意事項及び仕様に従って、課題図に示す競技課題を製作しなさい。

1. 競技時間

競技時間 10時間00分

2. 注意事項

- ①ガス溶接作業主任者免許証、又はガス溶接技能講習修了証を持参すること。
アーク溶接特別教育修了証、自由研削といし特別教育修了証を持参すること。
- ②ボール盤は共同で使用するため、使用する前は、速やかに競技委員、補佐員に手を挙げて合図すること。
- ③競技に適した保護具を使用し、安全には十分注意して競技課題の製作を行うこと。
- ④ガスホースは新品を使用し、ガス切断の際には十分な保護をすること。
- ⑤設備基準の機工具類は加工しないこと。
- ⑥電源は、50 Hz を使用する。
- ⑦持参工具一覧表にある工具のみ使用すること。
- ⑧原則として、治具的要素のある工具等は使用しないこと。
- ⑨競技課題の競技時間前完了時は、競技委員に宣言を行い、終了時間の記録を受けること。

3. 仕様及び指示事項

- ①製品の見える部分の端面は、原則ガス切断とする。
- ②製品の見える部分のガス切断面は、糸面取り程度とし、電動工具を使用してはならない。
- ③接合部等により見えなくなる部分は、レーザ等による切断面をそのまま使用してもよい。
- ④接合部になるガス切断面は、やすり、グラインダを使用してもよい。
- ⑤指定のない曲げRは、最小曲げRとする。
- ⑥ボール盤で孔あけする際は、単品(部品:孔加工鋼材)ごとに行うこと(複数部品の組立て合わせ孔加工は禁止)。
- ⑦溶接部は溶接ままとし、溶接部の研磨・磨き(電動工具)を行ってはならない。
- ⑧品番に合わせて、各部品をスムーズに摺動回転する様に組立てること。
- ⑨製品は油脂類を塗布したり、油脂類を塗布したウエス等で拭いてはならない。
- ⑩指示部以外の箇所に加工をしてはならない。
- ⑪ピンの入る孔は、やすり、グラインダを使用してもよい。

4. 支給材料

品名	記号	寸法	数量	備考
平鋼	SS400	t9 × 175 × 800	1	
平鋼	SS400	t6 × 175 × 600	1	
钢板	SS400	t4.5 × 750 × 700	2	
等辺山形鋼	SS400	65 × 65 × 6 L=1,300	1	

5. 支給材料(加工済部品等)

品名	記号	寸法	数量	備考
平行ピン	B種 S45C	φ12 L=225、L=450	各1	端面C1加工
六角穴付き皿ボルト	M6	L=10	4	予備1本含む
六角穴付きボルト	M8	L=15	2	予備1本含む

6. 採点項目

採点項目	
競技課題採点	寸法精度(高さ・幅・角度・歪み等)
	できばえ(切断面・曲げ・溶接・合わせ部等)
	組立調整(可動部・ピン状態・寸法誤差・高さ誤差等)
競技態度・安全(不安全行為等)・違反事項等	

7. 競技日程

日程	時間	内容
11月13日(月) (会場下見)	8:30 ~ 13:30	職種内開会式・競技会場下見
		競技関係(装置・機工具類)の最終確認
		注意事項の説明
		競技会場の最終確認
11月14日(火) (競技1日目)	8:30	選手・関係者集合
	8:40 ~ 8:50	競技説明
	9:00 ~ 9:30	当日公開課題説明
	9:30 ~ 13:30	競技(4時間)
11月15日(水) (競技2日目)	8:30	選手・関係者集合
	8:40 ~ 8:50	競技説明
	9:00 ~ 12:00	競技(3時間)
	12:00 ~ 13:00	昼食・休憩
	13:00 ~ 16:00	競技(3時間)